

Gallery Takaoka



ステーションナリーセット

漆が落ち着きを感じさせ、使い方も多様。中は傷がつきにくい石目塗りを採用。スタッキング式でコンパクトに収納できる。

ライン(貝入):黒漆塗(L) 60,900円

この他、ライン散らし(貝入)黒漆塗(M)・はずみ(貝入)朱漆塗(M,L)などあります。



[問]天野漆器株式会社 TEL.0766-23-2151

鞠・小鞠 まり・こまり

球をベースにした仏具シリーズ。モダンでありながら心むフォルム、小振りなサイズは現代の住まいにやさしく調和する。

「鞠」/花立、香炉、火立、線香差し、茶湯器、仏器
「小鞠」/花立、香炉、火立

色:鞠 2色・小鞠 3色 素材:真鍮

オープンプライス



[問]株式会社 二上 TEL.0766-23-8531

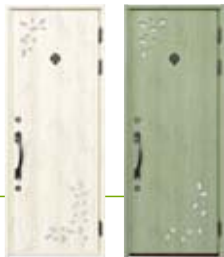
ナチュレL

小窓から入る光が、木漏れ日のように室内空間を演出する玄関ドア。リースやオーナメントを飾り、季節を楽しむ住まいへ。

色:カジュアルホワイト・マイルドグリーン・トラッドパイン

361,900円(片開きドア)

※リースは、商品に含まれておりません。



[問]三協立山アルミ株式会社 TEL.0766-20-2251



ゆみち

湯道(ゆみち)とは、鑄造時に熔けた金属が型に流れ込む通り道。従来は商品から外されリサイクルされていたのを、新しいクラフト商品として再生。フォトスタンドやカードスタンドとして楽しめる。

[工芸都市高岡クラフトコンペ2007 特別賞受賞]

色:YELLOW・RED・BLACK・GREEN
各 2,625円



[問]株式会社 藤田銅器製作所
TEL.0766-25-3365

地の味には、地の器。

おもてなしは、和菓子と匠の技で。高岡開町400年を美味しく味わう。

高岡漆器×和菓子

高岡の和菓子文化は、前田利長公が開町にあたり和菓子職人を呼び寄せたことに始まります。今も和菓子店が多く、それぞれに銘菓を揃えています。高岡では、お茶に和菓子を添えてもてなすのが一般的。急な来客に備えて用意してある家庭も多いようです。

螺鈿が美しい高岡漆器の四方盆に盛ったのは、高岡の和菓子店が共同で開発した「利長十番勝負」。もなかの皮に開町400年のマスコットキャラクター「利長くん」を浮き出させ、くるみベースの洋風焼き菓子を入れた新しい味わいです。器にも味にも職人の技。伝統工芸にまけない愛らしさに、

お客さまの話も

はずむこと

でしょう。



「高岡検定銘菓 利長十番勝負」 1個/120円 箱入り10個/1,350円

●お問い合わせ 高岡市菓子工業組合 TEL.0766-25-0514



「高台四方盆」今井孝雄



今井 孝雄

昭和51年 高岡市伝統工芸産業優秀技術者表彰
昭和59年 社団法人日本工芸会正会員に認定
昭和61年 金沢美術工芸大学非常勤講師
昭和62年 高岡市伝統工芸技術者養成スクール講師
平成 9年 高岡市伝統工芸産業技術保持者に指定
平成17年 高岡巧美会副会長
平成18年 高岡市市民功労者表彰
平成19年 富山県功労者表彰